



### 【私のガーデニング】

田舎育ちの私は幼少の頃から植物に興味を持っていました。大学では茶華道部に入部、池坊、小原、草月流など色々な家元の研究をしました。華道では素材は主に生花ですが生花にとらわれず多種・多様な素材を使うことにより華道の領域はどんどん広がり絵画、彫刻さらには演劇などとも同じ芸術ではないかとの考え方に至りました。三回生の時には学園祭でオブジェ作品を制作、成果を発表したこともあります。

社会人になってからは独身寮でサツキやケヤキの盆栽を、東京単身赴任時は世界らん展で購入した洋ランを社宅のベランダで育てていました。熱帯植物は大好きで海外出張時には機会あれば植物園周りを楽しんできました。

熱帯植物園のある我が家をと吹抜け・防水のテラス間を設計、冬には温室として40鉢以上の洋ラン、ハイビスカス、ブーゲンビリアなどの花をいっぱい咲かせています。困ったことに環境が良かったのかストレチャーは3m以上にも育ち移動することが出来ず家の中にデーンと居座ったままです。

外のウッドデッキにはコニファー類、ブルーベリー、レモンなどの果樹、それに四季折々の花の鉢植えと満杯状態です。狭い庭にはハナミズキ、ジュンベリー、クリスマスローズなど何種類もの植物が育っています。お蔭でワンコから“ドッグランするスペースがないワン”とクレームを受けています。

手入れ、水やりは毎日、時には一日中剪定や植替えをして植物と遊び、飛来する蝶や虫の観察をしています。2006年からガーデニング記録を開始、いつどのような植物を植えたのか、培養土はどうしたかなど実施日ごとに記載し、時々過去の記録を参考に新たな植栽に役立てています。

また私の断片的なガーデニング知識を一度体系的に整理しようと思い一年間通信教育で学び、2011年ガーデニングコーディネーターの資格を頂きました。

もっとも寄る年波には勝てず植栽作業は大変ですがこれからも怪我をしないよう気を付けて気長に続けて行きたいと思っています。

2020年4月 M. H.